

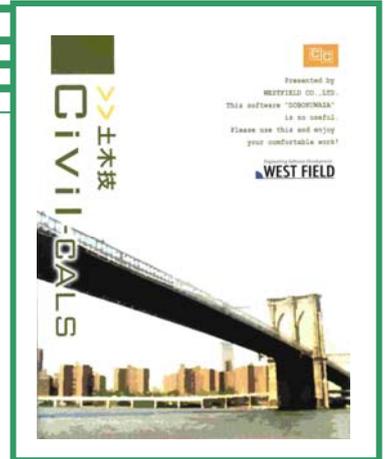
## 土木技 Ver1.5 詳細情報

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃から弊社商品土木技をご愛顧頂き誠にありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

この度、土木技 Civil-CALS/Road-CALS のバージョンが Ver1.5 となりました。デジタル写真管理情報基準(案)に対応したのを始め、土木パッケージの改良に止まらず、ビューアや自動バックアップ、速度改善などの改良を施しています。

これにより、アプリケーションデータのみならず、ワードやエクセルファイル、工事文書などをスキャナーで取込み、一括して電子納品データとする場合の操作性が向上しました。工事関連データを土木技に格納することで、データの保管や保全、再活用がより安心して、スピーディーに行えるようになっていきます。是非 Ver1.5 をインストールして、改良した機能を体感して下さい。



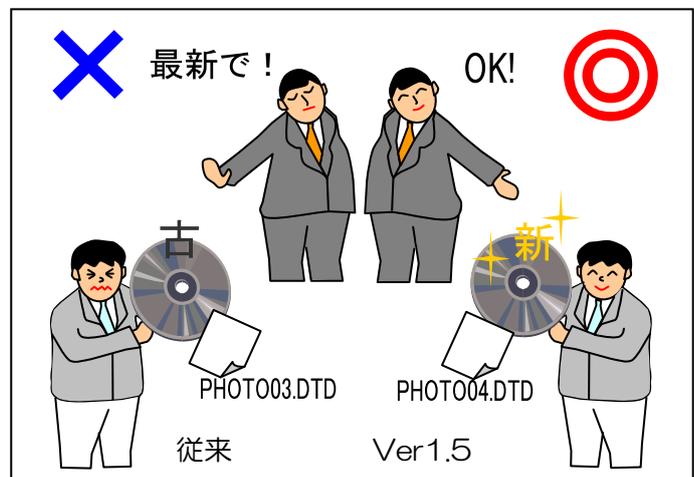
### 電子納品基準案の変更

国土交通省平成18年1月版の PHOTO04.DTD の出力に対応しました。その他、各省庁・整備局・都道府県の最新の基準に対応しています。またデジタル写真館においては、東・中・西日本高速道路(株)「NEXCO」、真等撮影要領 18年7月版に対応しました。

DTD とは？

電子納品の情報を記入する XML 文書を定義するファイルで、電子納品には必ず必要です。

PHOTO04.DTD では「写真の撮影年月日が必須項目である」という情報が加えられました。

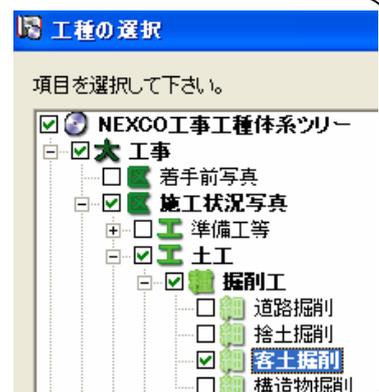


### NEXCO の電子納品

NEXCO の電子納品は、工種・種別・細別・写真タイトルの全てが規定されています。



一時一句違えた語句をいれてはいけません。従来までの H14 年版と今回対応の H18 年版では、DTD も改訂されましたが、工種ツリーも変わりました。NEXCO の工事の際は必ずバージョンアップしましょう！



土木技 Civil-CALS/Road-CALS Ver1.5 で新たに対応した基準

電子納品システム対応基準・要領(案)	
国土交通省	デジタル写真管理情報基準(案) 平成 18 年 1 月 (PHOTO04.DTD 対応)
国土交通省港湾局	地方整備局(港湾空港関係)の事業における電子納品運用ガイドライン(案)【工事編】 平成 18 年 3 月
農林水産省	電子納品運用ガイドライン(案)【工事編】 平成 19 年 2 月
北海道開発局	北海道開発局における電子納品に関する手引き(案)【工事編】 平成 19 年 3 月
東北地方整備局	電子納品に関する手引き(案)【工事編】 平成 18 年 3 月
近畿地方整備局	近畿地方整備局における電子納品の手引き(案)【土木工事 基本編】 平成 19 年 3 月
四国地方整備局	電子納品に関する手引き(案)(工事編) 四国地整版 平成 19 年 3 月
九州地方整備局	電子納品に関する手引き(案)【土木工事編】 平成 18 年 3 月
沖縄総合事務局	電子納品に関する手引き(案)[土木工事編] 平成 18 年 1 月
北海道	情報共有・電子納品運用ガイドライン【工事編】 平成 19 年 4 月
青森県	青森県電子納品運用ガイドライン(試行案) 平成 18 年 4 月
岩手県	岩手県電子納品ガイドライン 平成 19 年 3 月
宮城県	工事の電子納品運用に関するガイドライン(電子納品に関する手引き(案)【工事編】読 替え版) 平成 19 年 4 月
秋田県	電子納品運用ガイドライン(案)等の運用について 平成 19 年 8 月
山形県	山形県電子納品運用マニュアル 平成 19 年 4 月
福島県	福島県電子納品運用ガイドライン(案)【土木工事編】 平成 19 年 11 月
茨城県	茨城県電子納品ガイドライン 平成 19 年 6 月
栃木県	電子納品運用ガイドライン(案) 平成 19 年 4 月
	栃木県CAD製図基準運用ガイドライン(案) 平成 19 年 4 月
群馬県	群馬県電子納品ガイドライン【工事編】 平成 19 年 3 月
埼玉県	埼玉県電子納品運用ガイドライン 埼玉県農林部 平成 18 年 3 月
千葉県	電子納品運用ガイドライン(案)【土木工事編】 平成 19 年 2 月
	電子納品運用ガイドライン(案)【農業】 平成 19 年 4 月
東京都	東京都港湾局 CALS/EC 電子納品運用ガイドライン(案) 平成 19 年 4 月
山梨県	山梨県土木部 電子納品要領 平成 19 年 4 月
岐阜県	工事完成図書の電子納品要領 平成 19 年 4 月
	CAD 製図基準 平成 19 年 4 月
	デジタル写真管理情報基準 平成 19 年 4 月
	電子納品運用ガイドライン(案) 平成 19 年 4 月
三重県	三重県 CALS 電子納品運用マニュアル(案) 平成 19 年 4 月
新潟県	電子協議・電子納品運用ガイドライン(案)【工事編】 平成 19 年 3 月
富山県	富山県電子納品運用ガイドライン(案) 土木工事編 平成 19 年 3 月
石川県	石川県CAD製図基準(案) 平成 16 年 10 月
福井県	電子納品の手引き(案) 福井県版 平成 19 年 3 月
滋賀県	滋賀県電子納品運用ガイドライン(案) [ 土木工事編 ] 平成 19 年 4 月

京都府	京都府電子納品ガイドライン(土木工事)(案) 平成19年8月
大阪府	大阪府土木部電子納品要領(案)[工事編] 平成16年11月
広島県	広島県電子納品実施要領[工事編] 平成19年5月
山口県	工事完成図書の電子納品要領(案) 平成18年3月
	CAD製図基準(案) 平成18年8月
	デジタル写真管理情報基準(案) 平成18年3月
	電子納品の手引き(案)土木工事編 平成18年3月
香川県	工事完成図書の電子納品要領(案) 平成17年3月
	工事完成図書の電子納品要領(案)(農業土木工事編) 平成18年7月
	電子化写真データの作成要領(案)(農業土木工事編) 平成18年7月
	電子納品情報共有運用ガイドライン(案)【土木工事編】 平成17年12月
高知県	電子納品運用に関するガイドライン(案)土木事業編(工事) 平成19年4月
愛媛県	愛媛県工事完成図書の電子納品要領 平成19年3月
	愛媛県建設 CALS/EC 運用マニュアル(案)ー請負工事(請負者用)ー 平成19年3月
福岡県	福岡県土木部電子納品運用ガイドライン 平成19年7月
熊本県	熊本県電子納品運用ガイドライン(案) 平成19年4月
鹿児島県	鹿児島県電子納品運用ガイドライン(案)(実証実験版) 平成18年10月
沖縄県	電子納品に関する手引き(案) 平成18年4月
<b>デジタル写真館対応基準・要領(案)</b>	
国土交通省	デジタル写真管理情報基準(案) 平成18年1月 (PHOTO04.DTD 対応)
東・中・西日本高速道路株式会社(NEXCO)	工事記録写真等撮影要領 平成18年7月
栃木県	電子納品運用ガイドライン(案) 平成19年4月
群馬県	群馬県電子納品ガイドライン【工事編】 平成19年3月
岐阜県	デジタル写真管理情報基準 平成19年4月
山口県	デジタル写真管理情報基準(案) 平成18年3月
香川県	電子化写真データの作成要領(案)(農業土木工事編) 平成18年7月
高知県	電子納品運用に関するガイドライン(案)土木事業編(工事) 平成19年4月

## ビューア機能の強化



# 取込～整理～閲覧～再利用 ファイル管理がより強力になりました!!

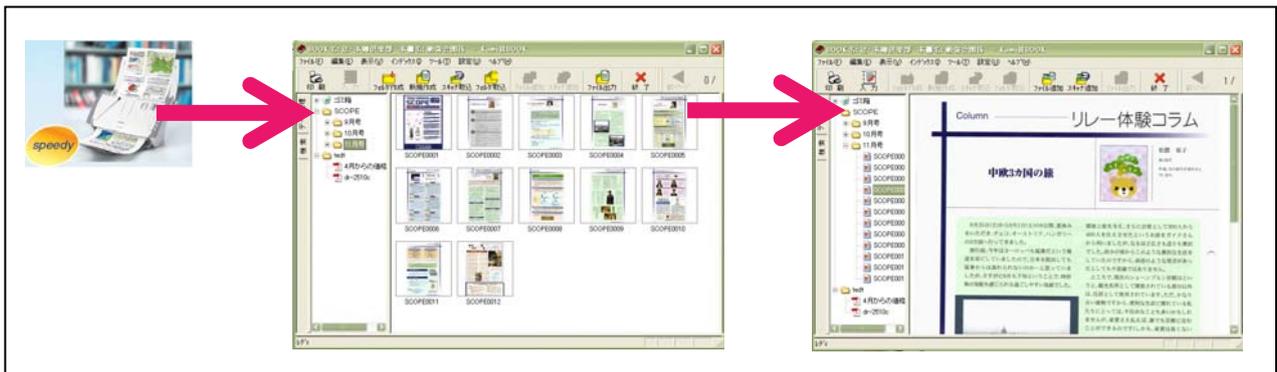
こんな使い方を提案します。

- ・ パソコンを持って土木技で前検査
- ・ 土木技で社内文書管理

### ◆ サムネール表示

サムネール表示を強化しました。ボタン一つで画面幅いっぱいの大きさに拡大します。(「表示」「プレビュー表示」「画面の幅に合わせる」ボタンONの状態)

スクロールボタンを使用すると、表示内容が上下にスクロールしますので、パソコンの画面上でデータを閲覧することが出来ます。



ダブルクリックでフォルダ内全表示と1インデックス拡大を切り替え可能になりました。

拡大表示時に横スクロールができるようになりました。(マウスクリック+マウスホイール)

### フォルダ内サムネール表示



ダブルクリック

ダブルクリック

拡大表示



横スクロール

縦スクロール

マウスボタンを押しながら  
ホイールを回す

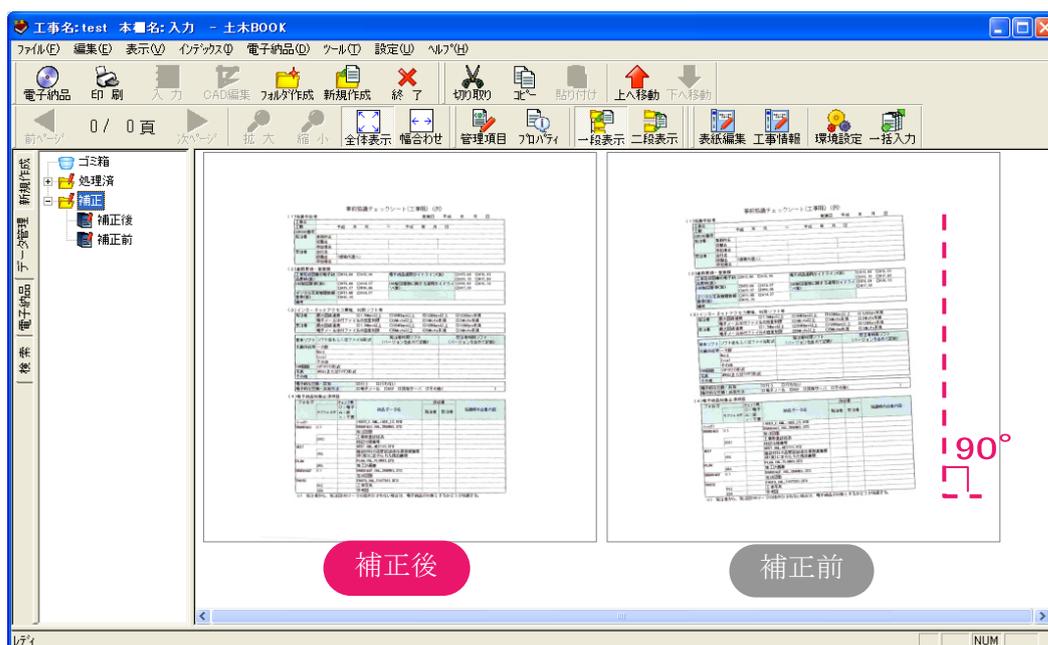
## スキャニングデータの角度補正

スキャニングした書類を斜めにパソコンに取り込むのを防止するために、角度補正機能を付けました。高精度の角度補正を行いますので用紙によっては時間が掛かります。(B4 用紙や A3 用紙など、用紙が大きくなる程時間を要します。)

そのため、複合機やスキャナーのドライバに角度補正がある場合は、そちらの機能をご利用になるか、あるいは付属のドライバの角度補正では不十分なときにご利用下さい。

注意:直線のない文書は角度の認識ができないため補正できません。

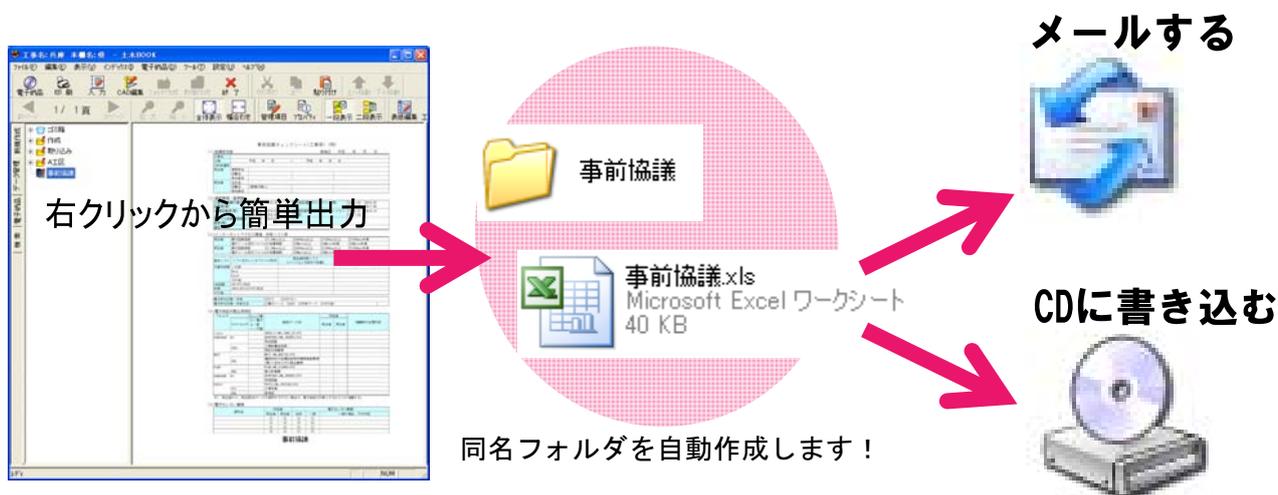
(使い方:外部メディア取り込み画面にて設定>角度補正設定または取り込み後に編集>角度補正)



## ◆ ファイルのエクスポート機能

土木 BOOK に取り込んだ、ファイルを外部にエクスポートする機能を付けました。これにより、土木アプリケーションだけでなく、工事関連のワードやエクセルなどを土木BOOKに格納しても、必要ときに素早く取り出すことが出来るようになります。

注意:土木アプリケーションをエクスポートすると FWCAD のファイルとして出力されます。土木技の入っているパソコンでのみ閲覧可能です。



## 速度向上



# 大量データでも安心変換！

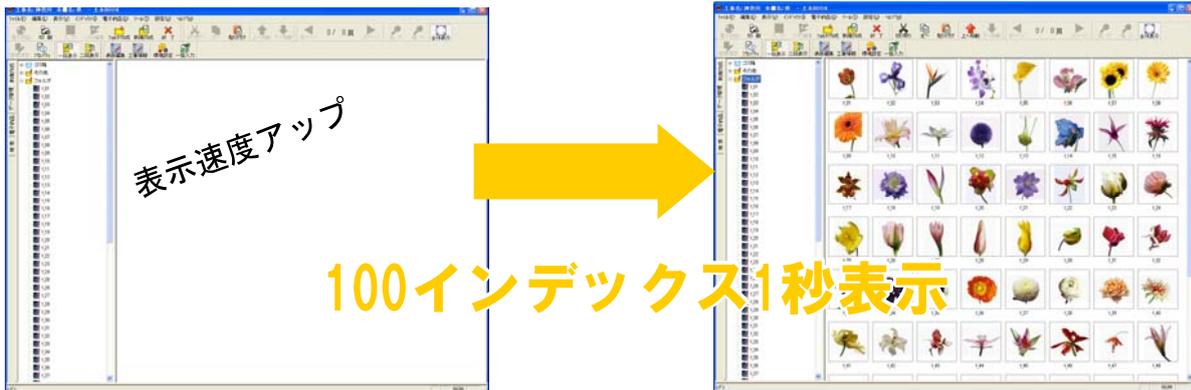
「夜電子納品変換をはじめて朝来てやっとできている」といった大規模な工事のデータにも耐える処理速度の向上を図りました。

### ◆ プレビュー速度

フォルダをクリックした時のサムネイル表示の速度を向上しました。

100 インデックス入ったフォルダをクリックしても1秒前後でサムネイル表示を行います。

Ver1.4では同じフォルダのサムネイル表示に4~5秒かかっていましたので5倍の速度向上となりました。



### ◆ 変換速度

電子納品変換の速度向上を図りました。

打合せ簿 100 インデックス、写真 2000 枚の CD 約 1 枚分のデータの変換が約 2 分 30 秒で終了します。Ver1.4 で同じデータの変換には約 5 分かかっていましたので 2 倍の速度アップです。



	時間	
従来	5' 00" 00	打合せ簿 100 枚 (PDF) 写真 2000 枚 変換後容量 約 700MB
Ver1.5	2' 30" 00	

2倍速

Ver1.5

従来



## アプリケーション改良



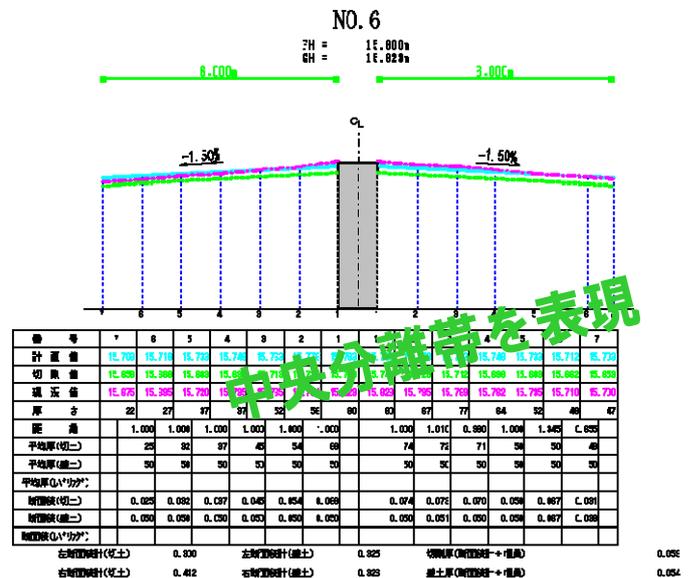
# 舗装アプリケーションを充実させました！

お客様の声を元に弊社製品の強みの一つである舗装アプリケーションに機能追加を行いました。

注意：この機能追加はそれぞれ切削管理・配布展開図をご契約のお客様のみへの追加です

### ◆ 切削管理-中央分離帯機能の追加

中央分離帯がある場合の数量計算、横断面の作図と共に、左右の中央分離帯との接点の縦断面を作図できるようになりました。これにより中央分離帯がある場合の、片側斜線だけの横断面、数量計算に止まらず、上下線の横断面、数量計算表を1枚の用紙で表現する事が出来ます。



切削管理とは？  
現況高と計画高から盛土、切土、切削のボリューム計算を行います。

### ◆ 配布展開図-測点間を指定してセメント量を算出する機能の追加

セメントの路上混合を用いた路盤改良に於いて、これまで配布するセメント量を指定すると、配合設計に基づき、配布すべき前後の測点を表示してきました。今回は測点を指定して、その測点間に必要なセメント量を計算する機能を加えました。これにより、算出量を状況写真の撮影に利用することが出来ます。

配布展開図とは？  
平均法による平面図を作成し、セメントの配布量・範囲を指定して区割りした平面図にします。

○ 配布量から範囲を指定  
1袋あたりの配布範囲  m<sup>2</sup>

○ 指定範囲に対し配布量を設定  
100m<sup>2</sup>あたりの使用量  kg



## Kami 技との連携

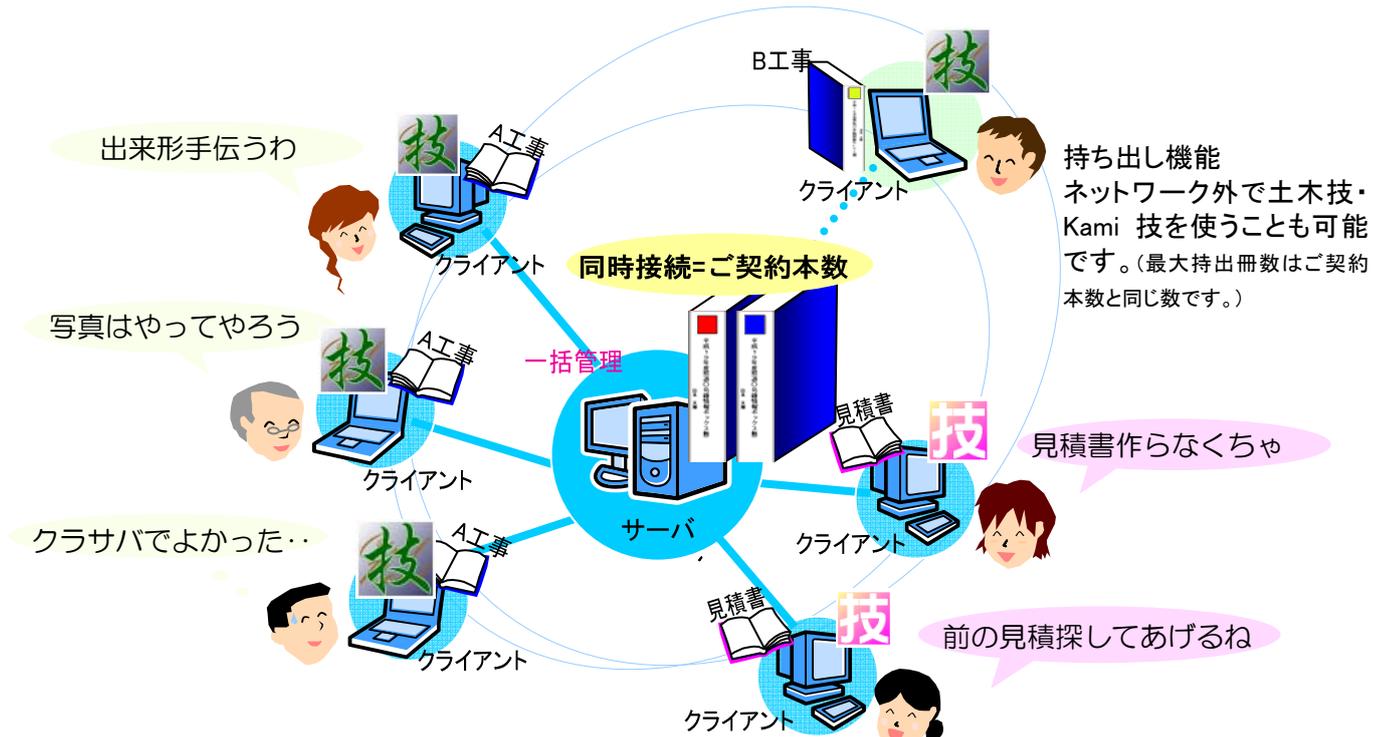
2008年1月15日に新製品 Kami 技を発売しました。Kami 技は土木技から土木機能を切り離れた製品です。スキャンした書類や、CAD ファイル、見積書や品質証明書の保管に役立つ他、部署内でのデータ共有などのドキュメントソリューションに役立ちます。土木以外の部署でも使えるファイル管理システムですので、総務や他部署でご利用頂けます。

この kami 技は、土木技のクライアントサーバーシステムをお使いのお客様であれば、当社ホームページより kami 技をダウンロードし、総務や他部署のパソコンにインストールすることでご利用できます。新たにサーバーを設置せず、土木技サーバーを間借りすることで、土木部と情報を共有出来る他、導入コストやランニングコストを負担することなく、クライアント・サーバー環境を構築できます。是非ご活用下さい。

※詳しくは「土木技 Civil-CALS/Road/CALS ユーザーズページ」-「土木技クライアントサーバー版をご利用のお客様へ、Kami技の無料ダウンロード」をご参照下さい。

### ◆ kami 技とのデータ共有

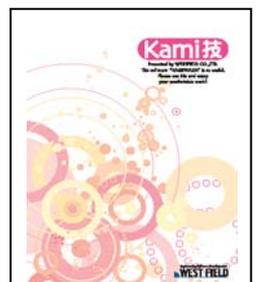
- 同じ本を同時に開けますーデータはサーバーにあります
- データ管理が簡単になりますーバックアップはサーバーだけ行えば結構です
- 個人のパソコンの空き容量が増えますークライアントにはデータは貯まりません



### ////////// 電子キャビネットの Kami 技について //////////

Kami 技は 1/15 発売の、業種を問わないドキュメントソリューションを目的とした新製品です。パソコンの普及に伴い、急速に電子データ化するオフィス環境で、データの共有や保全、再活用がテーマとなっています。Kami 技をご利用いただくことで、データをキャビネット型に整理することと、クライアントサーバーシステムの活用により、セクション内での作業効率が向上します。

クライアントサーバー版 同時接続 10 台 ¥228,000  
 スタンドアロン版 1 台 ¥28,000



## その他改良点

今回 (Ver1.5) の他に最近の改良点では以下のものがあります。

### ◆ 自動バックアップ機能 (Ver1.4にて対応)

曜日と時間を指定して自動でバックアップできるようになりました。また、クライアントサーバー版で「本の持ち出し」をしている場合でも、返却しないでサーバーへデータを戻すことができます。(持ち出し中のみ、現在のデータをサーバーに上書きします)



### ◆ Windows Vista 対応 (Ver1.3にて対応)

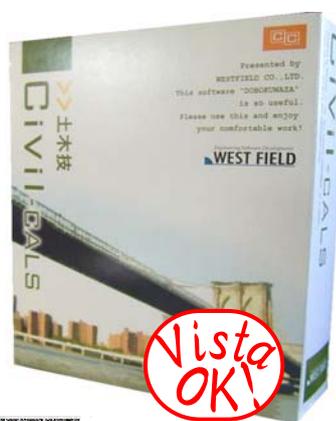
土木技Civil-CALS/Road-CALSはVer1.3に於いてビスタ、及びOffice 2007に対応しました。またデータベースも最新のSQL Server2005に対応しています。新しいパソコンをご購入した場合に活用下さい。※クライアントサーバー版をお使いのお客様が、データベースをSQLServer2005に上げる場合は、サーバー、クライアント全てのバージョンを上げる必要があります、バージョンが統一していないと動作いたしません。(新たにパソコンを購入した場合などご注意下さい。)

## Windows Vista対応



Office2007対応

WindowsVista に対応しました。制限事項はまったくありません！ Office2007、crobat8にも同時に対応しました。



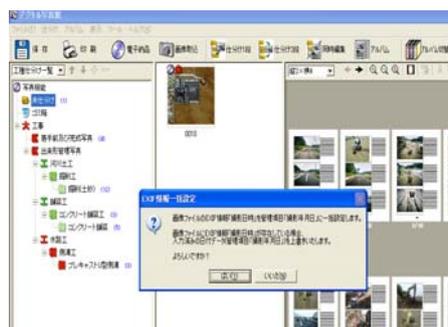
エディション	サーバー	クライアント	スタンダード
Ultimate	○	○	○
Business	○	○	○
Home Premium	×	○	○
Home Basic	×	○	○



Office2007、Acrobat8にも対応

### ◆ 撮影日とEXIF情報のチェック機能 (Ver1.3にて対応)

2006年のデジタル写真管理情報基準(案)より撮影日が必須になり、改竄の禁止が明記され写真の信憑性を求められるようになりました。そこで、デジタル写真館内での撮影日(XML情報)とEXIF情報(写真ファイルが記憶している原情報)に差違があった場合、発注者の誤解を受けぬよう、強制的に撮影日をEXIF情報に合わせる機能を設けました。



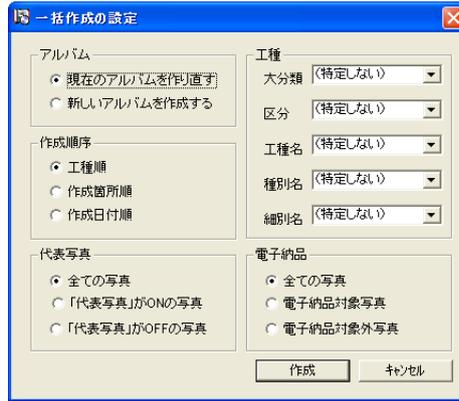
◆ 複数アルバム作成機能 (Ver1.3にて対応)

**おすすめ!**

さらに便利♪

デジタル写真館で複数アルバムを作成できるようになりました従来のアルバムは一つのデータにつき一つのアルバムですが、一つのデータに複数のアルバムが作成できるようになりました。

工種ごとにアルバムを分けて作成、検査用のダイジェスト版作成が一つのデータ内で管理可能になっています。



アルバム一括作成の際、工種による絞り込みで作成できるようにになりました!  
出来形管理写真だけでアルバム作成、◎◎工だけでアルバム作成といった使い方ができます。

従来

一つの工種ツリーにはアルバム一つの形のアルバムが作りたい時は、今のアルバムを消して作り直すか、新しいデータを作る。

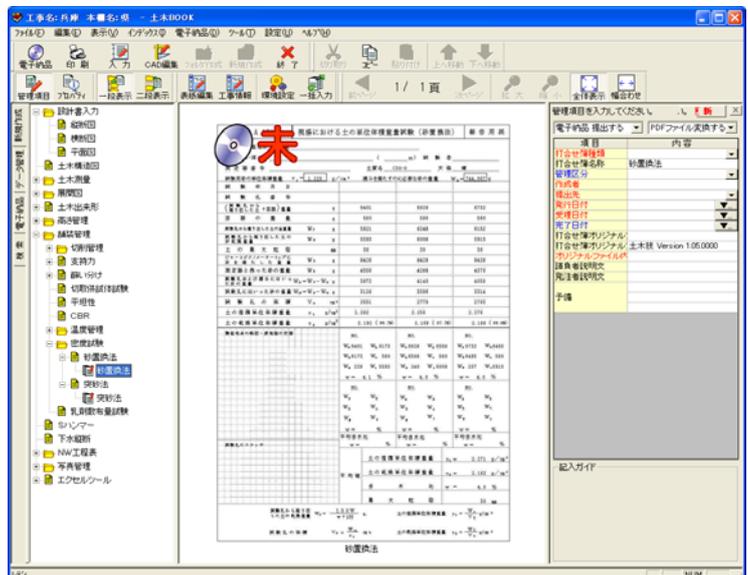
Ver1.3以上

一つの工種ツリーから複数アルバム別の形のアルバムが作りたい時は、今のアルバムはそのまま新しい形のアルバムを追加できます!

◆ 電子納品支援ツールモデルチェンジ (Ver1.2にて対応)

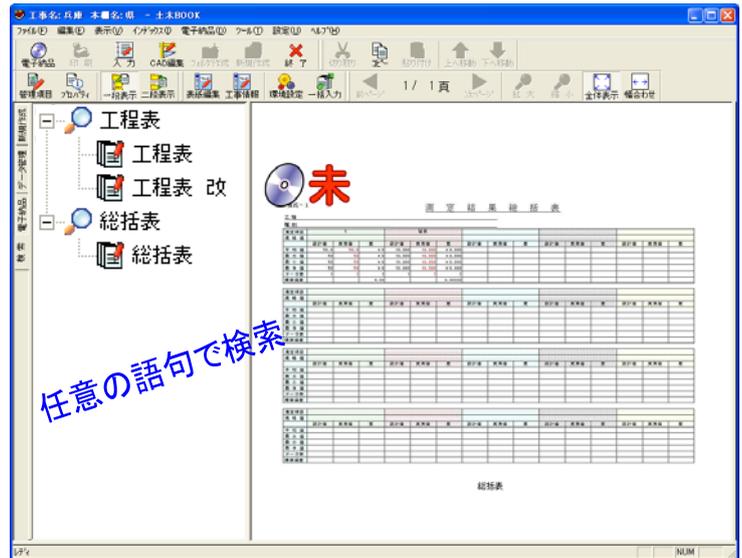
アプリケーション画面⇔電子納品画面という2画面構成を省略しました!新バージョンではデータ入力画面で電子納品情報を入力できます。

長くなりがちだった画面変換の処理時間をなくし、時間に無駄なく電子納品へ進めます。さらにデータ入力、ファイル取り込み直後に電子納品情報を入力できるので、電子納品が最後の大きな仕事でなく日常業務の一環として行えます。



## ◆ 検索機能追加

ファイルの検索機能を設けました。ファイル数が多くなっても簡単に探すことが可能です。



MEMO

